

イベント開催時のチェックリスト

【令和4年5月版】

イベントに関する情報		
イベント名	令和4年度安曇野市消防団ポンプ操法大会	
選手・チーム等	安曇野市消防団、松本広域消防局審査員	
開催日時	日付	令和4年6月12日
	時間	8時00分 ~ 11時00分
開催会場	安曇野市防災広場	
会場所在地	安曇野市豊科南穂高803番地	
主催者	安曇野市消防団	
主催者所在地	安曇野市豊科6000番地	
主催者連絡先	(電話番号)	(メールアドレス)
	0263-72-6769	kikikanri@city.azumino.nagano.jp
収容率(上限)	100% (大声なし) (※)	人と人が触れ合わない 程度の間隔
	50% (大声あり) (※)	✓ 十分な人と人との間隔 (できるだけ2m、最低1m)
収容人数		
参加人数	約300人	
その他特記事項	・来賓の招待はありません。 ・選手関係者等の安全を確保するため、一般観客の入場はお断りいたします。 ・事前に提出した選手家族のみ入場できます。	

感染防止策に係るチェック項目

(注) イベント開催時には、下記の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底	✓	<p>【大声ありの場合】 競技中の選手を除き、屋外であっても不織布マスクを着用し飛沫が発生するおそれを抑制する。また、マスクは正しい着用(※1)や大声(※2)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意等の措置を講じる。</p> <p>(※1)マスクの着用については、厚生労働省HP「国民の皆さまへ(新型コロナウイルス感染症)」及び「第27回基本的対処方針分科会参考資料1」参照。 なお、屋外において、他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないことに留意すること。 (※2)大声の定義は「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。</p>
②手洗、手指・施設消毒の徹底	✓	<p>こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)</p>
③換気の徹底	✓	<p>審査表集計室及び審査室は、法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は常時窓を開放し換気を徹底する。</p>
④来場者間の密集回避	✓	<p>入退場時の密集を回避するための措置(選手関係者の密にならない動線の確保、時間差入退場等)を実施する。</p>
	✓	<p>休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や動線確保等の体制を構築する。</p>
	✓	<p>大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔を、大声を伴う可能性がある場合は、十分な人と人との間隔(できるだけ2m、最低1m)を確保する。</p>

⑤ 飲食の制限	✓	飲食時の感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)を徹底する。
	✓	飲食中以外のマスク着用を推奨する。
	✓	選手が軽食を食べる場合は、周囲の人との距離を確保した上でマスクを外し黙食するよう徹底する。
⑥ 選手等の感染対策	✓	有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は練習を控える等、日常から選手関係者等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、大会中も含め、声を発出する選手や選手関係者等の間で感染リスクに対処する。
	✓	選手や選手関係者等と観客が競技前後・休憩時間等に密にならないよう動線を考慮し選手家族の応援位置を指定する。
⑦ 参加者の把握・管理等	✓	選手関係者等は来場時に体調管理チェックシートにて人員把握及び体温等の記録を行う。
	✓	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)がある者の入場は認めない。
	✓	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等、大会前後の感染防止について注意喚起を行う。

上記のチェック項目に加え、各業界が定める業種別ガイドライン(該当する業種において策定されている場合)を遵守します。